

## 「自然資本」の世界的潮流と日本における取組

世界の環境、社会の問題で中核テーマとなってきた『自然資本』！

その世界的潮流と、**先進的な国、自治体、企業が、なぜ今、自然資本に着目し、取組を開始したのか**を先行事例を交えてご紹介するとともに、**日本で取組を推進するにあたって直面する課題**を提起。

将来の展望を議論し、今後の自然資本の取組の推進に役立てていただきます。

開催日時 : 2013年12月12日(木)10時から12時 (開場 9時30分)  
会場 : 東京ビッグサイト 会議棟1階 102会議室  
東京都江東区有明3-10-1  
りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分  
ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

主催 : 自然資本研究会  
後援 : 国連環境計画金融イニシアティブ(UNEP FI)、公益財団法人トラスト60  
受講料 : 無料  
定員 : 100名 (定員になり次第締め切ります)

プログラム(予定): ※プログラムは予告なく変更されることがあります

### 《第1部 講演 : なぜ今、自然資本なのか》

基調講演 『なぜ今、自然資本なのか ~世界の潮流~』  
東京大学公共政策大学院 准教授 鎗目雅

講演 『なぜ今、自然資本なのか ~国・自治体・企業の持続可能性と自然資本~』

- ①国の視点で : 『Beyond GDPと自然資本』  
京都大学経済研究所 准教授 佐藤正弘
- ②自治体の視点で : 『北海道下川町の自然資本評価の取組』  
北海道下川町環境未来都市推進本部長 春日隆司
- ③企業の視点で : 『自然資本と企業経営リスク』  
三井住友信託銀行 CSR担当部長 金井司

### 《第2部 パネルディスカッション : 自然資本の取組にあたっての課題と今後の展望》

問題提起 『自然資本の取組にあたっての個別課題』

- ①経済的評価: 『土地利用における自然の価値評価』  
CEPAジャパン 理事 服部徹
- ②土地所有権: 『自然資本、土地に関する法的課題』  
東京財団 研究員 吉原祥子
- ③生態系保全: 『グリーンインフラ、ブラウンインフラ』  
日本生態系協会 事務局長 関健志

パネルディスカッション 『自然資本の取組にあたっての課題と今後の展開』

#### 【同時開催展】

12月12日(木)から14日(土)の間、エコプロダクツ展の三井住友信託銀行のブースにおいて自然資本研究会による展示を実施します。会場は東京ビッグサイト東4ホール『生物多様性ゾーン』です。ぜひお越しください。

#### 【セミナーのお申込方法】

件名を「自然資本セミナー申込」とし、①氏名(フリガナ)、②所属、③部署・役職、④電話番号を明記のうえ、下記のメールアドレスまでお申込ください。

お申込先: 自然資本研究会事務局  
三井住友信託銀行 経営企画部 CSR推進室

e-mail: [csr@smth.jp](mailto:csr@smth.jp)

電話: 03-6256-6251